

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	呼吸コーチングによる患者呼吸の安定化の研究
	研究目的	<p>肺がん・肝臓がん・膵臓がんなどの胸腹部の臓器に対する重粒子線治療で用いられている呼吸同期照射法の照射精度向上・治療時間短縮を目指して、患者さんの呼吸の再現性・安定性を支援する技術の研究開発をおこないます。</p> <p>ルーチンの重粒子線呼吸同期照射時に蓄積される多くの患者呼吸波形データの解析を進め、呼吸の予測・安定度の評価手法を確立するとともに、リアルタイムでの呼吸予測と安定な呼吸への安定な誘導方法の検討を行います。</p>
	研究対象者	2016年8月から2023年3月に当センター放射線治療科で、呼吸同期照射法による重粒子線治療を受けた患者さん
	研究期間	西暦 2020年7月6日～西暦 2023年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(治療中の呼吸波形、 <input type="checkbox"/> 毛髪 <input type="checkbox"/> 診療記録 X線透視画像)	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	蓑原伸一
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	物理工学科、放射線治療科、放射線治療品質保証室
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	国立大学法人 横浜国立大学 大学院工学研究院 島 圭介 准教授